



1. 子育てする上で、橋本市の良いところ、魅力、誇れるところは？

- ・自然がいっぱいあって子育てに良い
- ・季節感が味わえる
- ・食が豊か（地産地消）
- ・中学卒業まで医療費無料
- ・温かい人が多い
- ・お母さんたちがサークルに協力的
- ・出産後の保健師さんの言葉が嬉しかった
- ・発達相談をしっかりともらえる
- ・全校小学校に学童保育がある
- ・子育て支援センターが各地にある
- ・相談するところがたくさんある
- ・保健福祉センターの建物の雰囲気がいい
- ・健康課、こども課に相談しやすい空気がある
- ・こども園で楽しく見てもらえる
- ・待機児童がない
- ・子どもが喜ぶイベントが多い

2. あなたの考える「子育てしやすいまち」って？

- ・保護者の駆け込み寺がある
- ・夜中も診てくれる病院がある
- ・大学行くまで教育費、医療費が無料
- ・学校や園と自宅との距離がそんなに遠くない
- ・親がしんどい時に食事提供してくれるところがある
- ・親が育ったところにある保育園・こども園・小学校・中学校に子どもが行ける
- ・近所に子どもがたくさんいる
- ・自分の子どもを怒ってくれる大人がいる
- ・隣近所にお互いに気に掛け合うお付き合いができるまち
- ・同世代が集まれる場所がある
- ・お母さん同士が顔に見えるお付き合いできる
- ・パパが子育てに関われるようなパパの交流
- ・休日、雨の時に遊べる（騒げる）場所
- ・子どもが安心して外で遊べる環境作り
- ・公園にもっと遊具が欲しい
- ・安全かつ衛生的な公園が各地区にある
- ・小学生までが遊べる施設がある
- ・文化的施設や行事がたくさんある
- ・パートタイムの仕事がある
- ・子どもも大人も楽しめる催しがよく開催される
- ・市民の声がすぐ実現する社会

3. 「子育てしやすいまち」にしていくために、あなた（地域）ができることは？

- ・地域における子育て、介護の連携
- ・近所の子ども（親子）に挨拶、声かけ
- ・一人で帰っている小学生の安全をしっかりと見て対応
- ・サークルが無くならないよう協力する
- ・学童保育と高齢者サロンの合体（空き家の利用）

また、行政に望むことは？

- ・24時間診てくれる小児科
- ・子どもが遊べる場所のある母が息抜きできる場所
- ・充実した公園を増やす
- ・車がない人もサークルに参加できるような交通手段
- ・オリンピックに向けた防犯対策